

その他の事業がある場合

〇〇年度 活動予算書

定款に定めた事業年度の1年間の期間。4月～3月であれば4/1から翌年の3/31まで

××年××月××日から××年××月××日まで

特定非営利活動法人〇〇〇〇

科目	金額 (単位:円)		
	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
入会金	5,000		5,000
正会員受取会費	20,000		20,000
賛助会員受取会費	70,000		70,000
2 受取寄附金			
受取寄附金	100,000		100,000
施設等受入評価益	15,000		15,000
3 受取助成金等			
受取民間助成金	500,000		500,000
■■補助金	300,000		300,000
4 事業収益			
支援員養成事業収益	500,000		500,000
子育て環境調査事業収益	400,000		400,000
食品販売事業収益		1,200,000	1,200,000
5 その他収益			
受取利息	1,000		1,000
雑収入	5,000		5,000
経常収益計	1,916,000	1,200,000	3,116,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	1,500,000	500,000	2,000,000
法定福利費	20,000	12,000	32,000
退職給付費用	0		0
福利厚生費	5,000	2,000	7,000
人件費計	1,525,000	514,000	2,039,000
(2) その他経費			
会議費	10,000		10,000
旅費交通費	10,000	3,000	13,000
施設等評価費用	15,000		15,000
減価償却費	10,000		10,000
消耗品費	10,000	5,000	15,000
その他経費計	55,000	8,000	63,000
事業費計	1,580,000	522,000	2,102,000
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		0
給料手当	250,000		250,000
法定福利費	5,000		5,000
福利厚生費	0		0
人件費計	255,000	0	255,000
(2) その他経費			
会議費	15,000		15,000
旅費交通費	5,000		5,000
減価償却費	6,000		6,000
消耗品費	7,000		7,000
雑費	0		0
その他経費計	33,000	0	33,000
管理費計	288,000	0	288,000
経常費用計	1,868,000	522,000	2,390,000
当期経常増減額	48,000	678,000	726,000
III 経常外収益			
経常外収益計	0		0
IV 経常外費用			
経常外費用計	0		0
経理区分振替額	678,000	▲678,000	
当期正味財産増減額	726,000	0	726,000
前期繰越正味財産額			929,000
次期繰越正味財産額			1,655,000

ここに記載している科目は一例です。法人に必要な科目を使用してください。

定款のどの事業に関する収入なのか、分かるように記載します。

事業の実施のために直接要する支出を「(1)人件費」と「(2)その他の経費」に分けて表示します。

事業費以外の一般管理費支出を「(1)人件費」と「(2)その他の経費」に分けて、各科目ごとに表示します。

役員報酬がある場合は、役員名簿で役員報酬を受け取る人が分かるように記載してください。

この事業費計欄と事業計画の予算額の必要があります。

その他の事業で出た利益は特定非営利活動に係る事業に充てなくてはなりません。ここで振替をします。

前事業年度の「次期繰越正味財産額」の金額をここに記載します。